

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【公表番号】特表2002-531135(P2002-531135A)

【公表日】平成14年9月24日(2002.9.24)

【出願番号】特願2000-586931(P2000-586931)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	39/112	(2006.01)
A 6 1 K	39/118	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	35/74	(2006.01)
A 6 1 K	35/76	(2006.01)
C 1 2 R	1/42	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	39/112	
A 6 1 K	39/118	
A 6 1 P	15/00	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	31/04	
C 1 2 N	1/21	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	35/74	B
A 6 1 K	35/74	Z
A 6 1 K	35/76	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 R	1:42	

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月8日(2006.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項15】

クラミジア菌株によって生じる感染に対して宿主を免疫するための医薬品の製造に、弱毒化された細菌を活性成分として使用する方法において、

前記弱毒化された細菌が、請求項9～14のいずれかに記載の弱毒化された細菌であることを特徴とする方法。